

吉中 季子（大学院保健福祉学研究科兼務）

1 著書

- 1) 全国社会福祉協議会『社会福祉学習双書 第6巻 社会保障』（改訂第3版）2024年2月28日、第10章「社会福祉制度の概要」pp.270-303

2 学術論文

- 1) 吉中季子「ジェンダーからみるひとり親世帯：母子世帯の貧困と固定化」2023年4月『労働調査』（労働調査協議会）2023年4月号 pp.21-26
- 2) 吉中季子「日本における女性の居住支援と生活困窮者支援『Inclusive City（インクルーシブシティ）』（包摂都市ネットワーク・ジャパン・インクルーシブシティ研究会（ICN-Japan））Vol.3 2024

3 その他の著作

- 1) 一般社団法人日本ソーシャルワーク教育学校連盟 編『社会福祉士国家試験過去問解説集 2024』（執筆者多数につき省略）2023年5月1日、中央法規出版、（全602頁）、

4 学会、協会、公的団体の委員など

- 1) 独立行政法人 日本学術振興会
特別研究員等審査会専門委員・卓越研究員候補者選考委員会書面審査員及び
国際事業委員会穂面審査員・書面評価員
- 2) 厚生労働省社会・援護局 令和5年度「困難な問題を抱える女性への支援の在り方等に関する調査研究事業」評価検討委員
- 3) 厚生労働省社会・援護局 令和6年度「困難な問題を抱える女性の支援に関するプラットフォーム構築事業」評価検討委員
- 4) 日本社会福祉学会 機関誌『社会福祉学』等査読委員
- 5) 社会政策学会 社会的排除/包摂部会運営委員
- 6) 貧困研究会（学会） 運営委員会委員
事務局委員
広報委員
- 7) 日本がん看護学会 倫理委員会委員（外部委員・文化社会科学系）
- 8) 神奈川県 ホームレス自立支援計画策定会議 座長
- 9) 神奈川県 かながわ子ども支援会議 副委員長
- 10) 三浦市男女共同参画懇談会 座長（神奈川県三浦市）
- 11) 鎌倉市国民健康保険運営協議会委員（神奈川県鎌倉市）
- 12) 特定非営利活動法人女性サポート Asyl（あじーる）（生活困窮者支援）理事長
- 13) 特定非営利活動法人よこすかひとり親サポートひまわり（ひとり親・子ども・若者支援）
副理事長
- 14) 神奈川県自治体問題研究所理事
- 15) 社会福祉法人神奈川県民生福祉協会神奈川県女性保護施設さつき寮評議員

16) 公益社団法人 神奈川ゆめ社会福祉財団 評議員

5 社会貢献

- 1) 愛知県 令和 5 年度市町村等人権啓発指導者研修会
テーマ：女性の貧困と見えない暴力 於：ZOOM
- 2) Panasonic NPO/NGO サポートファンド for SDGs 国内助成選考審査委員（2018 年 7 月～現在）
- 3) 神奈川県教育委員会教育局支援部主催、ソーシャルワークの視点を持った教員の養成研修テーマ「子どもの貧困とは—子どもの貧困を問い直す」2023 年 8 月 4 日

7 学会等での活動

- 1) Toshiko YOSHINAKA. ‘Current situation and challenges in supporting women in need in Japan’（日本女性的居住支援與生活困窮者の支援）2023 年 8 月 16（Wed）-08（Fri）The 12th East-Asian Inclusive Cities Network Workshop（東アジア包摂都市ネットワークワークショップ Taipei），東呉大學（台北、台湾）Invitation.
- 2) 吉中季子「生活困窮の観点—女性支援の実態から—」単 2024 年 3 月 9 日 北海道社会福祉学会（日本社会福祉学会北海道ブロック）研究大会，於：北星学園大学（ハイブリッド開催）
- 3) 吉中季子「女性の一時生活支援事業利用者の現状と課題—退所後調査から—」2023 年 11 月 10 日 11 月 5 日 貧困研究会 第 16 回研究大会，於：札幌学院大学／新札幌キャンパス
- 4) 田中琴音・吉中季子「幼児給食は 1 日の栄養バランス向上に役立つのか」2023 年 11 月 5 日、貧困研究会 第 16 回研究大会，於：札幌学院大学／新札幌キャンパス
- 5) 吉中季子「女性と生活困窮者支援—包括的な支援と連携を考える—」2023 年 11 月 12 日 第 10 回生活困窮者自立支援全国研究交流大会、於：北星学園大学

8 学内教育活動

- 1) 学部授業科目：公的扶助論、社会福祉の原理と政策、ソーシャルワーク実習指導、人権とジェンダー（オムニバス担当）、専門演習 I・II、卒業研究
- 2) 実践教育センター科目：社会福祉学（介護コース科目）6 コマ（12 時間）担当
- 3) 大学院授業科目：低所得者福祉特論
- 4) 社会福祉士国家試験対策講座「公的扶助論」、「現代社会と福祉」を担当

9 学内各種委員会活動

- 1) 教務委員会
- 2) 公立大学協会・社会福祉学系部会担当（社会福祉学系部会の資料作成をとりまとめ・会議参加）
- 3) ソーシャルワーク教育連盟担当
- 4) 神奈川県ソーシャルワーク教育連盟担当
- 5) 20 周年事業企画ワーキンググループメンバー

10 科学研究費補助金, その他の補助金などの受託

- 1) (研究代表) 科学研究費補助金(基盤研究(C))課題番号 22K01979「女性のライフステージにおける公的年金制度加入と貧困の研究」(2022-2024 年度研究代表者吉中季子(神奈川県立保健福祉大学・保健福祉学部・准教授))
- 2) (研究代表) 科学研究費補助金(基盤研究(C))課題番号 18K02152「単身女性の公的年金制度と貧困に関する研究」2018-2022 年度(研究代表者神奈川県立保健福祉大学・保健福祉学部・准教授・吉中季子)
- 3) (研究分担) 科学研究費補助金(基盤研究(C))課題番号 20K02264「日本における皆年金体制確立に関する歴史及び財政の検証」2020-2023 年度(研究代表者日本女子大学・教育福祉学部・准教授・中尾友紀)
- 4) (研究分担) 科学研究費補助金(基盤研究(B))課題番号 20H04446「世帯内に隠れた貧困の実証的把握: 貧困研究の方法の再検討」2020-2023 年度(研究代表者北海道大学大学院・教育学研究院・准教授・鳥山まどか)
- 5) (研究分担) 科学研究費助成事業(科学研究費補助金)基盤研究(A)21H04404「子ども・子育て家族の貧困と政策・実践: 「包括的最低限保障」の構想のために」2021-2025 年度(研究代表者北海道大学・教育学研究院・教授・松本伊智朗)
- 6) (研究分担) 科学研究費補助金(基盤研究(B))課題番号課題番号 21H00796「日本に住む外国人に対する金融包摂の方策」2021-2024 年度研究代表者(明治大学・経営学部・教授小関隆志)

14 その他

- 1) 週刊『女性自身』(光文社)特集記事「「離婚妻」半数が老後破産危機!」pp.51-53. (4月2日号(2024年3月19日発行)第67号第10号、コメント掲載。